

共生社会ホストタウンの取組み

令和3年1月30日

世田谷区長 保坂 展人

共生のまち世田谷へようこそ！



< 経緯 >



USOC (現USOPC)との契約締結セレモニー

- アメリカ合衆国のホストタウンに登録 (平成28年6月)
- 共生社会ホストタウンに登録 (平成29年12月)
- 先導的共生社会ホストタウンに認定 (令和元年10月)

< 取組みの三本柱 >



障害者スポーツの推進

心のバリアフリーの推進

ユニバーサルデザインのまちづくり



ロゴマーク

障害者スポーツの推進



障害のある人もない人も、共に楽しめる、スポーツやレクリエーションの知識や技術等を学ぶ講習会



「障害あるなし交流事業体験会」の様子

心のバリアフリーの推進



パラリンピアンが、小中学校を訪問し、
子どもたちとの交流と講演を行った



米国のパラリンピック走り幅跳びメダリスト ジョン・レジスター氏

心のバリアフリーの推進



障害者が外出しやすい環境を整えるため、
商店に対してスロープ設置費などを助成



店舗へのスロープの設置例



心のバリアフリーの推進

ふるさと納税を活用した医療的ケア児等を育てる世帯への支援事業の実施



ふるさと納税を呼びかけるチラシ

ユニバーサルデザインのまちづくり



「区民ワークショップ」の様子

競技会場となる馬事公苑
周辺の魅力向上のため、
障害当事者も検討に参加
し、公共サインなどを作成



馬事公苑界わいの公共サイン整備

『一緒にできると楽しいね。』

(共生社会ホストタウンPRのキャッチコピー)